

21 (木) にアップロードした動画に不備がありましたので、お詫びして訂正をします。具体的には、スライド番号「8」と「9」です。(長音記号がずれていたり、例示が切れていたりしていました。) 以下の2つ (楕円で囲んでいる箇所) が正しいものとなりますので、確認をしてください。

スライド番号8

四. 歴史的仮名遣いの読み方2

③ 母音が連続するときは、**長音**で発音する。

あう (au) ↓ **オー**
いう (iu) ↓ **ユー**
えう (eu) ↓ **ヨウ**
おう (ou) ↓ **ョウ**

例：
草子 (sausi) → sōsi
秀歌 (siuka) → syūka
調子 (teusi) → tyōsi
童子 (douji) → dōji

8

スライド番号9

四. 歴史的仮名遣いの読み方3

④ 母音に「ふ」が続くときは、①と③の原則が働いて長音になる。

例：今日 (kefu) ↓ (keu) ↓ (kyō)

⑤ 「む」は「ン」と発音する。(助動詞・助詞など)

⑥ 「ぢ」 ↓ 「ジ」
「づ」 ↓ 「ズ」
「くわ」 ↓ 「カ」
「ぐわ」 ↓ 「ガ」
とそれぞれ発音する。

9